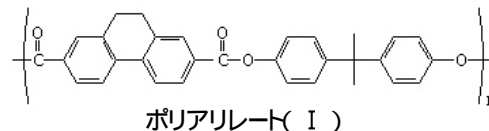


電子材料用易加工耐熱性ポリアリレート



企業 / 株式会社日生化学工業所

研究者 / 杉 義弘 (岐阜大学 工学部 機能材料工学科 教授)

三輪 實 (同 教授)

仁田 昌二 (同 名誉教授) 他 1 名

電子材料用易加工耐熱性ポリアリレート

9,10-ジヒドロフェナンスレン-2,7-ジカルボン酸を構成要素とするポリアリレートの電子材料としての実用的合成法の確立と電子材料機能の評価を行った。中間体合成において、フェナンスレンの選択還元による9,10-ジヒドロフェナンスレン (DHP) の合成・精製・回収や、DHPのジエステル体合成の実用的合成法はほぼ確立された。DHPのヨウ素体の合成ではその収率に課題が残ったが、副生物の構造が明らかとなり、反応機構が推測できることから収率の向上が期待できる。ポリアリレートの合成では重合度がやや低い結果となったが、新規ポリマー創製の新しい知見も得た。得られたポリマーの電子材料としての評価を行った結果、比誘電率や誘電正接、その他の物性を含めて電子材料として極めて良い特性を持っていることが明らかとなった。